

新本っ子

校長室だより 1月号①
令和6年度 No. 20
総社市立新本小学校



今年もよろしくお願いいたします

第3学期始業式 1/7

新しい年がやってきました。先が見通せず変化も大きなこの頃ですが、それでも年明けというのは未来に向かって何かしら明るい気持ちになるものです。今年も職員一同、子供たちの成長を願い、よき伴走者となるよう励みたいと思います。よろしくお願いいたします。

さて、学校にとっては、いよいよ令和6年度の締めくくりです。4月から、昨年度まで頑張ってきた「はきものそろえ」に加えて、「あいさつ」「へんじ」をすることを呼びかけてきました。そして多くの子供たちの習慣となってきたように思います。3学期はさらに「はきはきとお話やあいさつ、へんじをしよう。」と、さらにランクアップさせようと話しました。学校歯科医の先生によると、新本小学校の児童のみんなの中には、口がはっきり動いていない人が何人も見受けられるとのこと。せっかく声を出しても、話の内容や挨拶の心が伝わらないと残念です。お互いに気持ちの良いやり取りができるように、応援したいと思います。

赤米リモート交流会（6年生） 12/23



夏に予定されていた対馬での交流の代わりに、昨年末にリモートで交流が行われました。以前から練習してきただけあって、全員、堂々とした発表態度でした。また、対馬や種子島の学校の様子や自然、文化も興味深そうに、真剣に聞き入っていました。現地に行けなかったのはとても残念ですが、赤米という共通点をもった遠くに住む友達の声聞き、映像を見ることを通して、さらに広い視野をもつことができたかもしれません。

校内で行えるメリットを生かして、霜月祭までの一連の赤米の活動を体験した5年生もオブザーバーとして参加しました。来年の交流の主役になる心構えができたのではないかと思います。

ご尽力いただいた総社市役所や対馬、種子島の皆様に心から感謝いたします。